

第2次有田川町長期総合計画（後期計画）の成果指標について

施策			成果指標	前期計画 当初 (H27)	前期 目標 (R3)	実績 (R3)	評価 (R3)	実績 (R4)	評価 (R4)	実績 (R5)	評価 (R5)	後期 目標 (R8)
基本 目 標 1	施策1	高齢者福祉の充実	高齢者が生きがいを持ち健康に暮らせると感じている住民の割合（％）	33	40	44	A	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		45
	施策2	障害者（児）福祉の充実	ボランティア登録人数(人)	1,201	1,250	1,205	B	1,079	D	1,055	D	1,250
	施策3	地域福祉の充実	高齢者が生きがいを持ち健康に暮らせると感じている住民の割合（％） （再掲）	33	40	44	A	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		45
	施策4	健康の保持・増進	特定健康診査受診率（％）	33	40	31 (R2)	D	32	D	35	B	40
	施策5	地域医療体制の充実	医療の体制が充実していると感じている住民の割合（％）	32	40	43	A	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		50
	施策6	子どもを産み育てやすい環境づくり	母子健康手帳発行数（過去3年平均）（冊）	200	250	211 (H29～R1)	D	199	D	186	D	200
基本 目 標 2	施策7	農業の振興・農業基盤の強化	【前期計画】 新規若年就農者数（人）	7	12	15	A	-	-	-	-	15
			【後期計画】 新規就農者数（人）					8	B	4	D	
	施策8	農業の振興・販売・流通の促進	農業生産額（億円）	105	110	110	A	113	A	113	A	110
	施策9	林業の振興	農林道の整備や施設の近代化など、十分な基盤整備が行われていると感じてい る住民の割合（％）	13	20	13	C	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		20
	施策10	商工業の活性化支援と地域課題への対応	就労の場が確保されていると感じている住民の割合（％）	4	10	9	B	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		15
	施策11	観光業の振興と関係人口の創出	観光業に自然環境や史跡などが活かされていると感じている住民の割合（％）	16	30	20	B	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		30
基本 目 標 3	施策12	【前期計画】 交流の促進と定住支援	年間転入者数（人）	662	700	568	D	-	-	-	-	-
			【後期計画】 関係性の深化と移住・定住の促進	5	-	8	-	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		15
	施策13	自然環境の保全とクリーンエネルギーの活用	自然環境が守られ活かされていると感じている住民の割合（％）	32	40	32	C	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		40
	施策14	循環型社会の構築	リサイクルや省エネ、エコ活動などを実践している住民の割合（％）	70	80	71	B	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		80
	施策15	住環境の整備	情報通信基盤が充実していると感じている住民の割合（％）	63	70	59	D	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		70
	施策16	上下水道の整備	上下水道などの生活基盤が整備され住みよいと感じている住民の割合（％）	58	60	71	A	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		75
基本 目 標 3	施策17	市街地の整備とまちなみの形成	公園・広場が充実していると感じている住民の割合（％）	27	40	31	B	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		40
	施策18	交通基盤整備の充実	幹線道路や生活道路など交通基盤が充実していると感じている住民の割合 （％）	46	50	46	C	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		50
	施策19	消防救急体制の整備	救命講習受講率（％）	23	32	35	A	36	B	36	B	40
	施策20	防災体制の整備	災害時の避難体制や災害防止対策が充実していると感じている住民の割合 （％）	22	40	26	B	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		40
	施策21	安心・安全な暮らしづくり	犯罪が少なく安心できる環境だと感じている住民の割合（％）	62	70	70	A	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		75

■成果指標の評価
A…目標値達成　B…策定時より改善するも、目標値には達せず
C…策定時から変化なし　D…目標値に達せず、かつ、策定時より悪化している

■後期目標の考え方の基準
①成果指標C、Dについては、引き続き前期の目標を後期目標値とする。
②成果指標Bについては、前期目標を目標値とするが、達成間近の数値である場合には目標値を引き上げることもある。
③成果指標Aについては、さらに上の数値の設定を目指すことを前提に設定するが、人数や、生産額など今後の情勢を踏まえた上で現実的な数値を設定するものとする。

施策			成果指標	前期計画 当初 (H27)	前期 目標 (R3)	実績 (R3)	評価 (R3)	実績 (R4)	評価 (R4)	実績 (R5)	評価 (R5)	後期 目標 (R8)
基本 目 標 4	施策22	子育てしやすい環境づくり	子育て支援や保育機能が充実していると感じている住民の割合（％）	38	45	44	B	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		50
	施策23	学校教育の充実	【前期計画】 学力・学習状況調査における中学校英語の成績	全国平均 以上の成 績	全国平均 以上の成 績を維持	-	-	-	-	-	-	-
			【後期計画】 授業（国語・算数（数学））の内容がよく分かると思う児童生徒の割合（％）	-	-	82	-	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		85
	施策24	教育環境の充実	学校教育が児童・生徒にとって充実していると感じている住民の割合（％）	38	45	36	D	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		45
	施策25	青少年の健全育成	有田川町子どもサポーター登録人数（人）	298	320	322	A	296	D	293	D	320人 を維持
	施策26	社会教育の推進	【前期計画】 住民1人あたりの年間図書貸出冊数（冊）	13	18	5 (R2)	D	-	-	-	-	-
			【後期計画】 電子図書館の蔵書冊数（冊）	6,020	-	6,688	-	6,676	B	6,947	B	7,000
	施策27	絵本のまちづくりの推進	【前期計画】 読書が好きな小学生の割合（％） ※令和2年の数値については、統計調査から項目が削除されたため、町内図書館 利用者数（実数）/小中学生数（図書館を利用した小中学生の割合）で算出。	67	75	31 (R2)	D	-	-	-	-	-
			【後期計画】 学校の授業時間以外の平日に、読書をしている小学生の割合（％）	-	-	75	-	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		80
	施策28	人権の尊重	【前期計画】 人権に関する講習会などへの延べ参加者数（人）	736	900	905 (R1)	A					-
			【後期計画】 人権に対する意識の向上が図られていると感じる住民の割合（％）	35	40	26	-	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		40
	施策29	男女共同参画の推進	女性が社会参画できるまちづくりが進んでいると感じている住民の割合（％）	17	30	16	D	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		30
	施策30	歴史・文化遺産の保存と活用	町内文化財指定所在地に係る説明板の設置数（箇所）	44	60	56	B	56	B	57	B	60
基本 目 標 5	施策31	芸術文化活動の振興	【前期計画】 芸術文化事業への延べ参加者数（人）	1,730	2,200	0 (R2) コロナによる (R1は341人) (H30は696人)	D	-	-	-	-	-
			【後期計画】 芸術文化事業の開催回数	14	-	13 (H30)	-	3	D	16	B	17
	施策32	生涯スポーツの振興	自主的な健康づくりを行っている住民の割合（％）	55	60	52	D	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		60
	施策33	住民参加の促進	【前期計画】 住民参加のワークショップ・タウンミーティングの開催回数（回/年）	0	3	4	A	-	-	-	-	-
			【後期計画】 住民参加型地域活性化事業数	10	5	5	-	7	A	7	A	5
	施策34	地域交流の推進	地域での連携・交流が活発に行われていると感じている住民の割合（％）	36	50	31	D	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		50
	施策35	国際交流の推進	中学生海外研修など、国際交流の推進が図られていると感じている住民の割合（％）	26	40	22	D	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		40
	施策36	住民サービスの向上	役場職員の対応が悪いと感じている住民の割合（％）	20	10	15	B	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		10
	施策37	行財政運営の効率化	経常収支比率（％）	87	80	90	D	次回アンケート で調査		次回アンケート で調査		85

■成果指標の評価

A…目標値達成 B…策定時より改善するも、目標値には達せず
C…策定時から変化なし D…目標値に達せず、かつ、策定時より悪化している

■後期目標の考え方の基準

- ①成果指標C、Dについては、引き続き前期の目標を後期目標値とする。
②成果指標Bについては、前期目標を目標値とするが、達成間近の数値である場合には目標値を引き上げることもある。
③成果指標Aについては、さらに上の数値の設定を目指すことを前提に設定するが、人数や、生産額など今後の情勢を踏まえた上で現実的な数値を設定するものとする。